

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】 近畿財務局長
【提出日】 平成25年8月12日
【事業年度】 第37期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）
【会社名】 株式会社シャルレ
【英訳名】 CHARLE CO., LTD.
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 奥平 和良
【本店の所在の場所】 神戸市中央区港島中町七丁目7番1号
【電話番号】 該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】 該当事項はありません。
（上記は登記上の本店所在地であり、実際の本社業務は下記において行っております。）
【最寄りの連絡場所】 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号（本社）
【電話番号】 078(792)8565
【事務連絡者氏名】 経理部長 岩永 信幸
【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月27日に提出いたしました有価証券報告書において、記載事項の一部に訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 コーポレートガバナンスの状況等

(1) コーポレートガバナンスの状況

会社と会社の社外取締役との人的関係、資本的关系または取引関係その他の利害関係の概要

3【訂正箇所】

訂正箇所は、___線で示しております。

(訂正前)

会社と会社の社外取締役との人的関係、資本的关系または取引関係その他の利害関係の概要

<現社外取締役・社外監査役について>

現社外取締役1名は、金融・財務分野での幅広い知識や見識を有しており、経営全般について公正・中立的な立場での意見・提言をしていただく役割を担っております。

また、証券取引所の定める規則に規定する独立役員としての要件を満たしており、一般株主と利益相反取引が生じるおそれのない社外取締役として独立性を確保しております。

現社外監査役2名は、税理士(1名)、弁護士(1名)としての専門的知見を有しており、主に会計やコンプライアンス体制に関する有益な指摘と経営全般に関する適切な監視を行っていただく役割を担っております。

また、現社外監査役2名のうち1名は、証券取引所の定める規則に規定する独立役員としての要件を満たしており、一般株主と利益相反取引が生じるおそれのない社外取締役として独立性を確保しております。

(訂正後)

会社と会社の社外取締役との人的関係、資本的关系または取引関係その他の利害関係の概要

<現社外取締役・社外監査役について>

現社外取締役1名は、金融・財務分野での幅広い知識や見識を有しており、経営全般について公正・中立的な立場での意見・提言をしていただく役割を担っております。

現社外監査役2名は、税理士(1名)、弁護士(1名)としての専門的知見を有しており、主に会計やコンプライアンス体制に関する有益な指摘と経営全般に関する適切な監視を行っていただく役割を担っております。

当社は、社外取締役または社外監査役を選任するための独立性に関する基準または方針は定めておりませんが、証券取引所が定める独立役員の独立性に関する判断基準を参考にして選任しております。

現社外取締役1名および社外監査役1名は一般株主と利益相反取引が生じるおそれがなく、証券取引所に独立役員として届出しております。

以上